

“日清食品カップ”第35回全国小学生陸上競技交流大会 福島県選考会要項

- 1 目的 よい友達づくりやマナーの涵養と陸上競技技能の習得を図る
わが国のスポーツ界の底辺拡大を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする
- 2 主催 一般財団法人福島陸上競技協会 公益財団法人福島県都市公園・緑化協会
- 3 主管 県北陸上競技協会
- 4 後援 文部科学省 公益財団法人 安藤スポーツ食・文化振興財団
公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団
福島県 福島市教育委員会 福島民報社 福島民友新聞社 (予定)
- 5 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 6 協力 アシックスジャパン株式会社 株式会社ニシ・スポーツ ミズノ株式会社
- 7 場所 とうほう・みんなのスタジアム(あづま陸上競技場)
- 8 期日 令和元年7月7日(日)
- 9 実施種目

実施種目	
男女混合リレー (1種目)	4×100mリレー
単独種目 (8種目)	男子6年 100m 女子6年 100m 男子5年 100m 女子5年 100m コンバインドA：男子80mハードル・走高跳 コンバインドA：女子80mハードル・走高跳 コンバインドB：男子走幅跳・ジャベリックボール投 コンバインドB：女子走幅跳・ジャベリックボール投
※ オープン種目(2種目) (リレーの一部として位置付ける。)	男子友好 100m 女子友好 100m

(※ については、16(6)参照)

10 参加資格並びに条件

- (1) 選手は小学校5・6年の年齢に該当する児童で、地区大会の予選を通過した者
- (2) 所属は学校単位とするが、それ以外でもよい。(〇〇スポーツ少年団・〇〇スポーツ教室等でもよい。)
- (3) 責任者は出場するチーム・個人の指導者とする。
- (4) 居住都道府県と異なる都道府県でのチーム所属は可能とする。ただし1人1所属とし、複数チームへの所属は認められない。
- (5) リレー競走(男女混合4×100mR)は男女各2名から編成され、走順は自由とし、地区大会と同一の登録メンバーでなければならない。(追加・変更等は認めない。)また、県大会のメンバーと同一の登録メンバーが全国大会に出場するものとし、選考会後の追加・変更等は認められない。なお、登録メンバーは最大6名とする。その他、16(6)参照
- (6) 各地区大会(予選)も含め、同一人がリレーと単独種目とに重複して出場することはできない。
- (7) 各地区の県大会出場枠は、各種目とも次の通りとする。なお、標準記録は設けない。

○相 双…5枠 ○県 北…10枠 ○県 中 <田村8枠> <郡山・岩瀬15枠>
○県 南 <東白・西白・石川13枠> ○会 津…12枠 ○いわき…9枠

- ◆ 県大会をフルエントリーで開催する目的から、昨年度の実績(各地区大会参加者数)をもとに、今年度の各地区の県大会出場枠を算出する。また、今年度の岩瀬・石川地区についても、昨年度と同様に岩瀬は郡山大会に、石川は県南大会に、それぞれ加わり地区大会に参加する。

11 競技規則

2019年度日本陸上競技連盟競技規則に準じ、全国小学生交流大会開催要項ならびに同競技方法に則るが、児童であることを考慮し、教育的配慮のもとに競技を進行する。

12 競技方法

- (1) スタートの合図はイングリッシュコマンドとする。

- (2) 競技に際しては、オールウェザー用のスパイク又はシューズを使用する。
- (3) スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とし、オープン参加として走る。
- (4) リレー競走は男女各2から編成され、走順は自由とする。
- (5) リレー競走におけるテイク・オーバー・ゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイク・オーバー・ゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- (6) リレー競走に出場する選手のユニフォームは原則としてチームの全選手とも同じデザインとする。ただし、男女による型に違いは認めるものとする。
- (7) コンバインド競技について
 - ① コンバインド競技は以下の順で行う。
○コンバインドA：80mハードル→走高跳 ○コンバインドB：走幅跳→ジャベリックボール投
 - ② 走幅跳、ジャベリックボール投は全員2回の試技とする。
 - ③ 各種目の得点は、『JAAF小学生混成競技得点表(2019)』による。 ※日本陸連HP参照
 - ④ 80mハードルと走幅跳における風速は得点・順位に影響しない。
 - ⑤ 100点以下の記録は、すべて100点とする。
 - ⑥ スタートまたは試技を行い、参考記録、記録無し、失格の場合は、50点(参加点)とする。
 - ⑦ 最初の種目で棄権した競技者は、2種目目には出場できない。
 - ⑧ 2種目の合計得点で順位を決定する。合計得点が高点の場合は、同順位とする。ただし、全国大会或いは、東日本交流大会出場にかかわる1～3位の順位決定に際しては、監督同伴の上、選手の抽選により行う。

(1) 男女80mハードルの高さ・インターバル

スタートから第1ハードルまで	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからゴールまで
13m	70cm	7m	9台	11m

(2) 走高跳

- ① 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
- ② 自分で申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。
- ③ 試技は出場者のうち、最も低い自己記録申告者から順に始め、バーの上げ方は5cmとする。
なお、ベスト8選手が出揃ったところからは3cmに変え、その他は、出場者の状況により審判長の判断により行う。

- (8) ジャベリックボール投は全員2回(2連投)の試技とする。助走距離は15m以内とする。
- (9) ジャベリックボール投で使用するボールは、全国大会で使用する「ジャベボール」とする。
- (10) ジャベリックボール投の試技の際には、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることをする。*羽だけを持って投げることは禁止する。

1.3 表彰等 各種目8位までの入賞者・チーム(友好100mは除く)には、賞状等を授与する。
なお、各種目において8位が複数出の場合は、同順位として表彰する。

1.4 申込方法

- (1) 所定の申込用紙(申込一覧表・個人申込書・リレー申込書等)に必要事項を記入し、参加料を添えて各地区陸協を通じて申し込む。
◆ 各地区陸協は、申込用紙を一括して取りまとめ、地区予選会プログラム1部と記録記入済みのプロ1部の計2部とともに関係文書各種を添えて下記申込先に紙媒体で送付する。また、各地区大会における県大会出場者一覧については、データも併せて下記アドレスに送付する。
参加料については各地区一括して取りまとめ、所定の口座に振り込む。
(口座番号等、その他申込に関する詳細については、後日、各地区陸協宛に電子メールで通知する。)
- (2) 申込期日 令和元年6月21日(金)必着(期日厳守)
- (3) 申込先 〒960-8141 福島県福島市渡利字八幡町120 福島市立渡利小学校 大槻さおり気付日清カップ担当宛 TEL:024-523-5400 FAX:024-524-1297
メールアドレス: ootsuki.saori@jade.plala.or.jp

1 5 参加料

- (1) 参加料は、単独種目1人 1,000円、リレーは1チーム 4,000円とする。
- (2) 参加料は、参加申し込みと同時に納入すること。

1 6 その他

- (1) 本大会参加における宿泊費・交通費等の補助はしない。
- (2) 本大会で優勝した選手(チーム)は全国大会の出場権を得る。出場辞退があれば、次位の者(チーム)とする。全国大会は8月9日(金)~10日(土)に横浜市日産スタジアムで開催される。出場種目は県大会の種目と同様である。
- (3) 本大会で準優勝した選手(コンバインド競技では、各競技で全国大会に出場する選手と重複しない選手の中で、最も優秀な成績をあげた選手)及び、準優勝したリレーチームは、北海道道南陸協主催による東日本都道府県小学生陸上交流大会の出場権を得る。出場辞退があれば次位の者とする。なお、単独種目のみ3位入賞者の自費による参加を認める。(男女混合リレーの3位入賞チームは該当しない。)

◎ 東日本都道府県小学生陸上交流大会について ※ 従来の単独種目と男女混合リレーに出場を予定する。

◇ 期日：8月16日(金)~18日(日)〔競技会は17日〕

◇ 開催場所：函館市千代台公園陸上競技場

◇ 出場種目：男女5、6年100m 男女80mハードル 男女走幅跳 男女走高跳

男女ジャベリックボール投 男女混合リレー 男女5、6年1500m

(※ 昨年度まで出場していた 男女4×100mリレーには参加しない。)

* 男女5、6年1500mの選手選考は、前回大会まで福島大学にて開催していた「福島県小学生長距離競技会」で行っていたが、今年度の大会は、6月1日(土)田村で開催される「福島県中・長距離記録会」で行う。

* 福島県中・長距離記録会での選手選考により、男女5、6年1500mにおいて、各優勝者は、上記の東日本小学生陸上交流大会の出場権を得る。また、各準優勝者の自費による参加を認める。

- (4) 全国大会、東日本大会(準優勝者<チーム>・1500mについては優勝者)の出場に際しては、総監督含む指導者、競技者の宿泊費、交通費等を主催者側が負担する。
- (5) 全国大会総監督・指導者は福島陸上競技協会が推薦する者でJAAF公認ジュニアコーチ JAAF公認コーチ有資格者であること。また、総監督・指導者のうち必ず1名は女性の有資格者であること。
- (6) 今年度も県大会においてリレー競技にエントリーし、予選・決勝ともにリレーにおいて競技することのない(実際に走ることがない)選手を対象とした100mのタイムトライアルをオープン種目として実施する。(「友好100m」とし、表彰等は行わないが、記録証の対象とする。)
 - 「友好100m」は、リレー競技の一部として位置付けるので、参加料については徴収しない。(リレーの参加料に含まれるものとする。)
 - 「友好100m」は競技会当日、リレーの予選、決勝ともに競技する機会のなかった選手を対象とする。そのためエントリーは、当日行うようにする。(4名でエントリーしたチームは除く。)
 - リレー競技に6名までエントリーしたチームのうち競技の機会のない選手は、必ず、「友好100m」にエントリーすることを原則とする。
 - 各予選会に登録メンバーのうちリレー競技に参加するメンバーを変更できるのは、県大会の予選のオーダー用紙提出時のみとする。登録メンバー外部からの追加・変更はできないものとする。
 - 事故などにより、やむを得ず提出したメンバーの変更が生じた場合は大会医務員の判断を受け、大会本部が認めた場合のみ「友好100m」に出場する競技者を変更することができる。
- (7) 大会当日のケガ等については、応急処置についてのみ行う。その後については主催者側で加入する保険の範囲内での対応とする。※ 各自・チームでも「スポーツ傷害保険」等に加入し参加する。
- (8) 大会当日の日程は次の通り行う。

5:00..... 駐車場開場

6:30..... 「とうほう・みんなのスタジアム」開場

7:00..... 「補助陸上競技場」開場

7:15~8:15..... 選手受付(各チームごと)

8:20..... 監督会議

8:50..... 開会式

9:30..... 競技開始

(県北陸上競技協会)